

平成24年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年12月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ティー・ワイ・オー

コード番号 4358 URL <http://group.tvo.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉田 博昭

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営戦略本部長

(氏名) 上窪 弘晃

TEL 03-5434-1586

四半期報告書提出予定日 平成23年12月14日

配当支払開始予定日

未定

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年7月期第1四半期の連結業績(平成23年8月1日～平成23年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年7月期第1四半期	5,366	12.9	233	△0.1	△41	—	△74	—
23年7月期第1四半期	4,751	△22.7	233	230.4	164	—	79	—

(注)包括利益 24年7月期第1四半期 △101百万円 (—%) 23年7月期第1四半期 94百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年7月期第1四半期	△1.25	—
23年7月期第1四半期	2.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年7月期第1四半期	12,377		2,325		18.0
23年7月期	14,075		2,421		16.4

(参考)自己資本 24年7月期第1四半期 2,223百万円 23年7月期 2,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年7月期	—	—	—	—	—
24年7月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年7月期の連結業績予想(平成23年8月1日～平成24年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,000	△3.8	450	△35.0	100	△79.3	50	△87.4	0.84
通期	24,000	6.0	1,200	△1.1	700	△22.8	450	△34.6	7.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年7月期1Q	59,736,930 株	23年7月期	59,736,930 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年7月期1Q	463 株	23年7月期	463 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年7月期1Q	59,736,467 株	23年7月期1Q	33,205,467 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1株当たり予想当期純利益は、期末発行済株式数(自己株式控除後)59,736,467株により算出しております。上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提にしております。実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる可能性があります。連結業績予想につきましては、添付資料3ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後、サプライチェーンの復旧に伴い持ち直しの動きを続けており、広告業界においても震災の影響から脱却しつつあります。一方、欧州における財政不安の影響や円高の長期化により、依然として、不透明感が続く状況にあります。

こうした環境下、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、大手制作会社の強みを活かした営業展開、クリエイティブ力と価格競争力を武器にTV-CM事業が好調に推移した事により、売上高が増加致しました。しかし、本年8月5日付けで締結したシンジケートローン契約に伴う198百万円の手数料を営業外費用として一括計上した事、並びに本年8月にGreat Works America Inc. (アメリカ)の解散を決議した事に伴う海外事業損失引当金繰入額により、経常損失、四半期純損失を計上しております。

尚、前述のシンジケートローン契約の締結に伴う支出は一時的には利益の圧迫要因となるものの、今後4年間の支払利息の減少とコミットメントラインを活用した機動的な借入施策が可能となることから、今後の連結利益の押し上げに寄与するものと考えております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高5,366百万円（前年同四半期比12.9%増）、営業利益233百万円（前年同四半期比0.1%減）、経常損失41百万円（前年同四半期は164百万円の経常利益）、四半期純損失74百万円（前年同四半期は79百万円の四半期純利益）となりました。なお、販売費及び一般管理費には、M&Aによるのれん償却額44百万円が含まれております。

また、当社は本年10月21日開催の第30回定時株主総会での承認を経て、2011年10月31日付けで、利益剰余金の欠損填補を完了しております。今後は中期経営計画の下、本業による売上高の拡大と収益管理によって利益確保を確実なものとし、早期復配を実現すべく邁進してまいります。

セグメント別の概況は次の通りであります。

①TV-CM事業

当事業におきましては、TV-CMの企画・制作及びポスト・プロダクション業務を行っております。

東日本大震災後の産業界及び広告業界の復興と、TV-CM制作業界の大手制作会社の1社としての実績と信頼を背景に、グループ一体での営業展開、効率的な制作体制の整備、価格競争力の確保に努めた結果、新規広告案件の受注及び既存案件の拡大に到り、堅調に推移いたしました。

以上の結果、当事業は売上高3,929百万円（前年同四半期比20.4%増）、営業利益681百万円（前年同四半期比8.5%減）となりました。なお、販売費及び一般管理費には、M&Aによるのれん償却額9百万円が含まれております。

②マーケティング・コミュニケーション事業

当事業におきましては、国内外におけるWEB広告及びプロモーションメディア広告の企画・制作等、クロス・メディア広告事業を行っております。

当事業の国内部門では、一部案件の期ずれ及び失注により売上高が前年同四半期比で微減に留まり、新規開発案件の工程管理の不徹底により、前年同四半期比で営業利益が減少致しました。

また、当事業の海外部門では、Great Works China Co., Ltd (中国)においてはTV-CM案件を中

心に日系企業の旺盛な需要があったものの、本年7月にGreat Works, S. L. (スペイン)、本年8月にGreat Works America Inc. (アメリカ)の解散を決議した事、及びスウェーデンで事業を展開するGreat Works ABの欧州市場環境の低迷に伴う売上高未達により、売上高は前期実績及び業績目標を下回りました。また、経営管理の徹底により費用低減を図ったことで前年同四半期実績より小幅となったものの、営業損失を計上しております。

以上の結果、当事業は売上高1,182百万円(前年同四半期比5.3%減)、営業損失30百万円(前年同四半期は、59百万円の営業損失)となりました。なお、販売費及び一般管理費には、M&Aによるのれん償却額34百万円が含まれております。

当社としては、国内部門の恒常的な営業力強化施策と利益管理施策が必要と認識しており、今後、順次施策の実行によって計画の達成を図る所存でございます。また、海外部門におきましては、改めて各国の市場環境を鑑みつつ、適正な資源投下と経営管理を行っていく所存でございます。

③その他

その他におきましては、アニメーション、テレビ番組、ミュージックビデオの企画・制作等を行っております。

その他全体では、各社の営業努力と継続的な経営管理の徹底の結果、売上高、利益ともに業績目標を達成するなど堅調に推移しております。

以上の結果、当事業は売上高255百万円(前年同四半期比6.3%増)、営業利益18百万円(前年同四半期は、5百万円の営業損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて1,698百万円減少し、12,377百万円となりました。現金及び預金の減少と受取手形及び売掛金の減少要因がある一方で棚卸資産の増加が主な要因となっております。

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて1,601百万円減少し、10,051百万円となりました。買掛金及び前受金の増加要因がある一方で、前述のシンジケートローン契約の締結による借入に伴い、これまでの借入を繰上返済するとともに、コミットメントライン(1,500百万円)の未使用により、有利子負債2,582百万円の減少が主な要因となっております。

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて96百万円減少し、2,325百万円となりました。四半期当期純損失と少数株主持分の減少が主な要因となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年9月15日に発表いたしました、平成24年7月期第2四半期及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,242,302	2,046,699
受取手形及び売掛金	3,203,695	2,901,429
仕掛品	1,446,093	2,248,275
原材料及び貯蔵品	4,623	5,059
繰延税金資産	367,684	382,254
未収還付法人税等	134,067	159,783
その他	315,236	348,767
貸倒引当金	△776	△2,915
流動資産合計	9,712,927	8,089,353
固定資産		
有形固定資産	2,031,925	2,031,372
無形固定資産		
のれん	714,376	670,251
その他	91,543	83,375
無形固定資産合計	805,920	753,626
投資その他の資産		
投資有価証券	108,168	103,426
出資金	15,984	19,196
関係会社出資金	157,095	161,237
長期貸付金	695,200	695,200
繰延税金資産	32,554	21,686
保険積立金	812,107	819,912
差入保証金	354,959	351,430
その他	240,376	224,427
貸倒引当金	△891,841	△893,768
投資その他の資産合計	1,524,605	1,502,747
固定資産合計	4,362,450	4,287,747
資産合計	14,075,377	12,377,100

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,244,678	3,153,147
1年内返済予定の長期借入金	3,740,607	700,000
未払金	566,054	360,076
リース債務	100,971	106,005
未払法人税等	27,258	36,451
前受金	165,785	456,721
賞与引当金	26,270	46,858
海外事業損失引当金	63,744	41,612
その他	183,572	193,601
流動負債合計	7,118,943	5,094,475
固定負債		
長期借入金	4,016,844	4,475,000
リース債務	175,522	166,763
退職給付引当金	13,145	14,086
役員退職慰労引当金	264,846	239,046
資産除去債務	61,580	61,490
その他	2,527	944
固定負債合計	4,534,466	4,957,332
負債合計	11,653,410	10,051,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,751,057	1,751,057
資本剰余金	1,353,172	747,189
利益剰余金	△732,878	△201,620
自己株式	△99	△99
株主資本合計	2,371,251	2,296,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14,709	△18,549
為替換算調整勘定	△47,392	△54,153
その他の包括利益累計額合計	△62,101	△72,702
新株予約権	24,498	33,500
少数株主持分	88,318	67,966
純資産合計	2,421,967	2,325,291
負債純資産合計	14,075,377	12,377,100

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成23年10月31日)
売上高	4,751,741	5,366,593
売上原価	3,537,953	4,286,136
売上総利益	1,213,788	1,080,456
販売費及び一般管理費	980,557	847,397
営業利益	233,231	233,058
営業外収益		
受取利息	2,726	1,550
保険戻戻金	8,596	7,831
組合出資分配金	26,546	4,619
その他	10,965	7,586
営業外収益合計	48,834	21,588
営業外費用		
支払利息	48,142	28,339
売上債権売却損	12,983	13,070
為替差損	—	30,996
組合出資減価償却費	18,571	6,031
資金調達費用	30,000	—
シンジケートローン手数料	—	198,650
借入金繰上返済費用	—	3,096
支払手数料	—	5,000
その他	8,114	10,666
営業外費用合計	117,811	295,851
経常利益又は経常損失(△)	164,254	△41,204
特別利益		
前期損益修正益	21,920	—
新株予約権戻入益	—	1,047
その他	1,903	297
特別利益合計	23,823	1,344
特別損失		
固定資産除却損	36,521	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	34,446	—
海外事業損失引当金繰入額	—	8,473
会員権評価損	—	15,292
その他	16,421	1,107
特別損失合計	87,389	24,874
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	100,688	△64,734
法人税、住民税及び事業税	51,645	44,746
法人税等調整額	△18,328	△5,530
法人税等合計	33,316	39,215
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	67,372	△103,950
少数株主損失(△)	△11,745	△29,225
四半期純利益又は四半期純損失(△)	79,117	△74,724

(四半期連結包括利益計算書)

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成23年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	67,372	△103,950
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,149	△3,890
為替換算調整勘定	25,406	2,279
持分法適用会社に対する持分相当額	3,179	4,058
その他の包括利益合計	27,435	2,448
四半期包括利益	94,807	△101,501
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	105,739	△85,325
少数株主に係る四半期包括利益	△10,932	△16,176

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年8月1日至平成22年10月31日)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「TV-CM事業」、「マーケティング・コミュニケーション事業」、「その他」の3つを報告セグメントとしております。「TV-CM事業」は、TV-CMの企画・制作、並びにポスト・プロダクション業務を行っております。「マーケティング・コミュニケーション事業」は、国内外におけるWEB広告、プロモーションメディア広告の企画・制作等、クロス・メディア広告事業を行っております。「その他」は、アニメーション、テレビ番組、ミュージックビデオの企画・制作等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	TV-CM 事業 (千円)	マーケティ ング・コミュニ ケーション 事業 (千円)	合計 (千円)	その他 (千円) (注) 1	調整額 (千円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	3,263,103	1,248,353	4,511,457	240,283	—	4,751,741
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,243	78,974	95,217	37,200	△132,417	—
計	3,279,346	1,327,328	4,606,674	277,483	△132,417	4,751,741
セグメント利益又は損失(△)	744,223	△59,501	684,722	△5,303	△446,187	233,231

(注) 1 その他は、アニメーション、テレビ番組、ミュージックビデオの企画・制作等を行っております。

2 セグメント損益の調整額△446,187千円には、セグメント間取引消去48,526千円及び全社費用△494,713千円が含まれております。全社費用は、主に管理部門に係る人件費及び経費であります。

3 セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年8月1日至平成23年10月31日)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「TV-CM事業」、「マーケティング・コミュニケーション事業」、「その他」の3つを報告セグメントとしておりま

す。「TV-CM事業」は、TV-CMの企画・制作、並びにポスト・プロダクション業務を行っております。「マーケティング・コミュニケーション事業」は、国内外におけるWEB広告、プロモーションメディア広告の企画・制作等、クロス・メディア広告事業を行っております。「その他」は、アニメーション、テレビ番組、ミュージックビデオの企画・制作等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	TV-CM 事業 (千円)	マーケティ ング・コミュニ ケーション 事業 (千円)	合計 (千円)	その他 (千円) (注) 1	調整額 (千円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	3,929,103	1,182,075	5,111,179	255,413	—	5,366,593
セグメント間の内部売上高 又は振替高	18,130	60,657	78,787	13,500	△92,287	—
計	3,947,233	1,242,733	5,189,966	268,913	△92,287	5,366,593
セグメント利益又は損失(△)	681,087	△30,534	650,553	18,844	△436,339	233,058

- (注) 1 その他は、アニメーション、テレビ番組、ミュージックビデオの企画・制作等を行っております。
 2 セグメント損益の調整額 △436,339千円には、セグメント間取引消去16,502千円及び全社費用△452,841千円が含まれております。全社費用は、主に管理部門に係る人件費及び経費であります。
 3 セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年10月31日付で、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金を1,353,172千円減少し、その他資本剰余金へ振り替えました。また、同日付で、会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金を605,982千円減少し、繰越利益剰余金へ振り替えました。